

I 予算編成の概況

1. 予算の特徴	2
2. 各会計予算の規模	5
3. 歳入予算（一般会計）	6
4. 歳出予算（一般会計）	8
5. 予算規模（一般会計・特別会計）の 推移	12

第4次基本構想策定・初年度予算 —伝統と未来が調和し、躍進するまち—

未曾有の困難をもたらした新型コロナウイルス感染症は、国内で初めて発生が確認されてから3年が経過します。感染状況は未だ拡大と縮小を繰り返していますが、換気や手洗い等の基本対策とともに、ワクチン接種、区民向け入院病床の確保や季節性インフルエンザとのツインデミック防止等の諸対策に全力で取り組んだ結果、ようやくアフターコロナ社会の兆しが見えてきました。

また、昨年2月のロシアによるウクライナ侵攻に端を発する物価の高騰は、今や全世界に影響が及んでいます。特に、エネルギー価格高騰に伴う光熱費の上昇は、大幅な円安も相まって区民生活や事業運営に様々な影響を与えています。さらには、我が国の人口は減少に転じており、社会経済の活力低下が懸念されています。

本区にあっては、人口は平成13年以降増加傾向にありますが、少子高齢化対策、労働力人口の確保等は本区においても備える必要がある重要な課題です。我々の社会は今、様々な課題に直面し、大きく変わろうとしています。

そのような転換期において、本区はなお一層、人々の生活や活動の基盤を支える最も身近な基礎的自治体として、多様なニーズに的確かつ柔軟に対応し、質の高い行政サービスを確実に提供していかなければなりません。変化が激しく先行きが見通せない時代だからこそ、本区のあるべき姿を明確にし、進むべき方向を示すことが重要です。そこで約20年ぶりに、区の全ての計画の最上位に位置づける「基本構想」を策定いたします。

江戸城を中心に発展してきた地域である本区は、江戸開府以来400年、明治・大正・昭和・平成と一貫して我が国の政治・経済・文化の中心として、大きな役割を果たしてきました。長い歴史の中で、それぞれの時代の新たな文化や価値観を積極的に取り入れ発展させてきたものであり、伝統と変化を調和させるたゆみない営みの賜物です。

本区最大の財産は、その長い歴史を通じて培った「多様な価値を包摂する力」、そして「変化へのしなやかな対応力」です。今後も、時代の変化をいち早く取り入れ、先駆的な取組みにチャレンジし、他自治体をリードする存在であり続けたいと考えています。

激動の時代にあっても進むべき方向を見失わず、未来につなげていくという覚悟の下、今後おおむね20年先の社会を見据え、めざすべき将来像として、

「伝統と未来が調和し、躍進するまち～彩りあふれる、希望の都心～」を掲げました。

また、分野別の将来像として、
「自分らしく健やかに暮らし、笑顔で成長しあえるまち」
「集い、つながり、活気とにぎわいのあるまち」
「やすらぎを感じ、安心して快適に暮らせるまち」
をめざします。

以上を踏まえて編成した令和5年度当初予算は、千代田区第4次基本構想で掲げる「伝統と未来が調和し、躍進するまち～彩りあふれる、希望の都心～」をめざすための初年度予算として位置づけます。

物価高騰が多大な影響を及ぼしている厳しい状況の下で、本区は、区民の生活と健康を支える様々な施策を着実に実施し、新型コロナウイルス感染症からの本格的な復興、そして新たな躍進に向けて立ち上がります。

千代田区長 樋口高顕

2

各会計予算の規模

- 令和5年度の全会計合計の予算規模は、884億96百万円、前年度対比67億79百万円、8.3%の増となり、全会計合計の当初予算規模としては、過去最大となりました。
- 一般会計は、750億43百万円、前年度対比58億66百万円、8.5%の増となり、一般会計の当初予算規模としては、過去最大となりました。なお、区民一人あたりの予算額は110万5千円*となりました。
- 国民健康保険事業会計は、63億91百万円、前年度対比5億77百万円、9.9%の増となりました。
- 介護保険特別会計は、49億21百万円、前年度対比1億74百万円、3.7%の増となりました。
- 後期高齢者医療特別会計は、21億41百万円、前年度対比1億63百万円、8.2%の増となりました。

※令和5年度一般会計予算額を令和5年1月1日現在の住民基本台帳人口67,911人で除して算出した額です（千円未満は四捨五入しています）。

各会計予算の編成状況

(単位：千円)

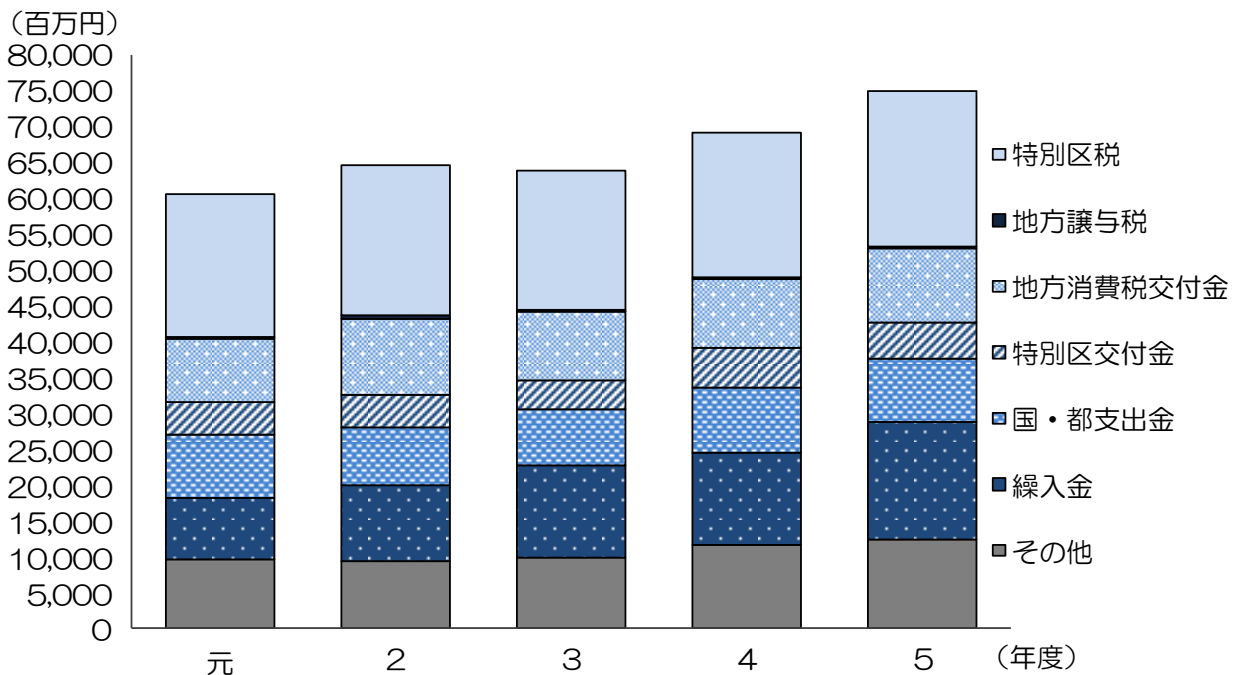
会 計 名	令和5年度予算額	令和4年度予算額	増(△)減額	増(△)減率
一 般 会 計	75,043,252	69,177,364	5,865,888	8.5%
国民健康保険事業会計	6,390,548	5,813,930	576,618	9.9%
介護保険特別会計	4,920,819	4,746,958	173,861	3.7%
後期高齢者医療特別会計	2,141,422	1,978,524	162,898	8.2%
全 会 計 合 計	88,496,041	81,716,776	6,779,265	8.3%

3

歳入予算（一般会計）

- 特別区税は、前年度対比 13 億 73 百万円、6.8%の増となりました。このうち特別区民税は、課税標準額の増などにより、前年度対比 11 億 37 百万円、6.5%の増、特別区たばこ税は、売渡本数の増などにより、前年度対比 2 億 34 百万円、8.8%の増となりました。
- 配当割交付金は、収益の分配等の増加による増などにより、前年度対比 1 億円、40.0%の増となりました。
- 地方消費税交付金は、個人消費や輸入の堅調な推移による増などにより、前年度対比 11 億円、11.7%の増となりました。
- 特別区交付金は、特別区民税などの増による基準財政収入額の増などにより、前年度対比△ 7 億 86 百万円、△13.9%の減となりました。
- 分担金及び負担金は、「橋梁補修事業費負担金」5 億 72 百万円の増などにより、前年度対比 5 億 88 百万円、64.6%の増となりました。
- 使用料及び手数料は、「道路占用料」1 億 38 百万円の増などにより、前年度対比 1 億 19 百万円、1.6%の増となりました。
- 繰入金は、私立保育所等運営補助（認可保育所）などの減に伴う「子ども・子育て支援事業基金繰入金」△12 億 14 百万円の減があるものの、お茶の水小学校・幼稚園の整備などの増に伴う「社会資本等整備基金繰入金」48 億 21 百万円の増などにより、前年度対比 31 億 54 百万円、24.2%の増となりました。

歳入予算額の推移



歳入予算一覧表

区 分 科 目	令和5年度予算額		令和4年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
1 特 別 区 税	21,640,573	28.8	20,267,827	29.3	1,372,746	6.8
特 別 区 民 税	18,690,384	24.9	17,553,718	25.4	1,136,666	6.5
軽 自 動 車 税	36,450	0.0	35,415	0.1	1,035	2.9
特 別 区 た ば こ 税	2,909,876	3.9	2,675,524	3.9	234,352	8.8
入 湯 税	3,863	0.0	3,170	0.0	693	21.9
2 地 方 譲 与 税	289,940	0.4	289,020	0.4	920	0.3
3 利 子 割 交 付 金	60,000	0.1	45,000	0.1	15,000	33.3
4 配 当 割 交 付 金	350,000	0.5	250,000	0.4	100,000	40.0
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	350,000	0.5	300,000	0.4	50,000	16.7
6 地 方 消 費 税 交 付 金	10,500,000	14.0	9,400,000	13.6	1,100,000	11.7
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	70,000	0.1	60,000	0.1	10,000	16.7
9 地 方 特 例 交 付 金	15,000	0.0	33,000	0.0	△18,000	△54.5
10 特 別 区 交 付 金	4,868,000	6.5	5,654,422	8.2	△786,422	△13.9
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	20,000	0.0	25,000	0.0	△5,000	△20.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	1,498,956	2.0	910,900	1.3	588,056	64.6
13 使 用 料 及 び 手 数 料	7,647,491	10.2	7,528,361	10.9	119,130	1.6
14 国 庫 支 出 金	5,587,325	7.4	5,534,508	8.0	52,817	1.0
15 都 支 出 金	3,453,335	4.6	3,453,197	5.0	138	0.0
16 財 産 収 入	330,362	0.4	313,933	0.5	16,429	5.2
17 寄 附 金	16,214	0.0	10,505	0.0	5,709	54.3
18 繰 入 金	16,167,322	21.5	13,013,428	18.8	3,153,894	24.2
19 繰 越 金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
20 諸 収 入	2,078,733	2.8	1,988,262	2.9	90,471	4.6
歳 入 合 計	75,043,252	100.0	69,177,364	100.0	5,865,888	8.5

※入湯税は地方税法に基づき、観光の振興経費へ活用します。

※地方譲与税のうち、森林環境譲与税（19,940千円）については、森林の整備及びその促進に関する費用に活用します。

※地方消費税交付金のうち、平成26年度の消費税法改正に伴う税率改定分については、社会保障費へ活用します。

4

歳出予算（一般会計）

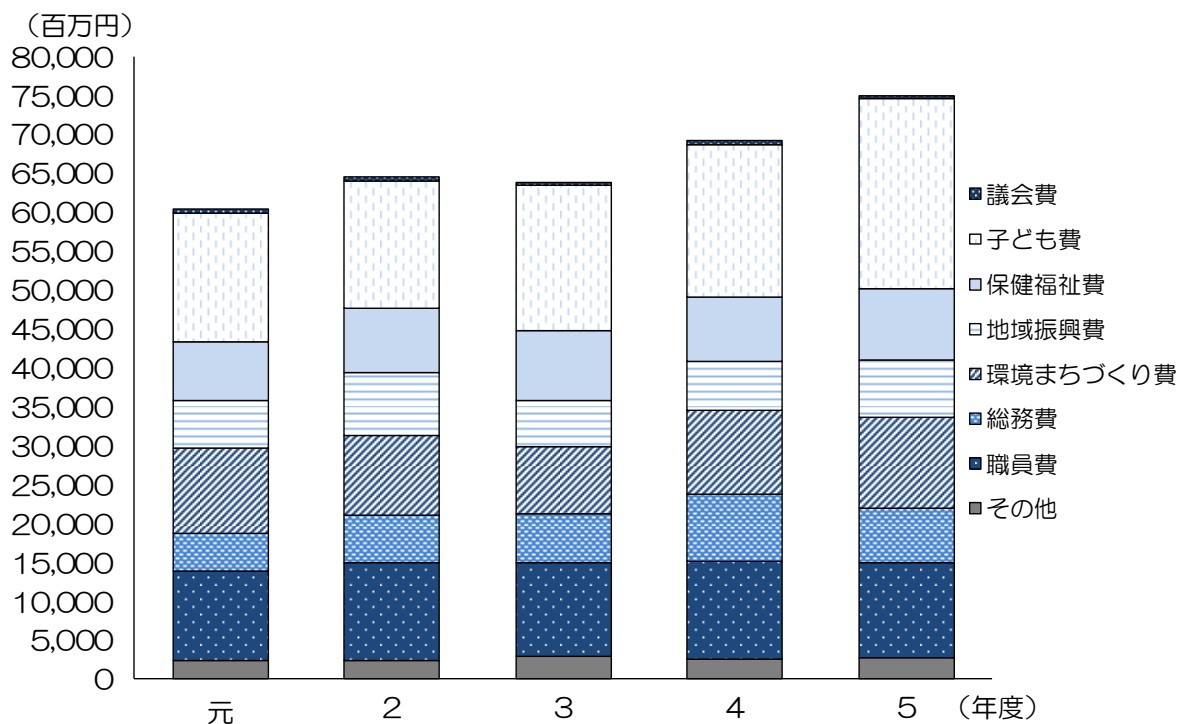
（1）目的別歳出

- 議会費は、議員現員数の増に伴う「議員報酬」11百万円の増などにより、前年度対比11百万円、2.4%の増となりました。
- 子ども費は、「四番町保育園・児童館仮施設整備・運営」△8億15百万円の減があるものの、「お茶の水小学校・幼稚園の整備」54億15百万円の増などにより、前年度対比49億31百万円、25.3%の増となりました。
- 保健福祉費は、「（仮称）神田錦町三丁目施設の整備」2億54百万円、「障害福祉サービス」1億45百万円、「出産・子育て支援」1億45百万円の増などにより、前年度対比6億44百万円、7.7%の増となりました。
- 地域振興費は、「レシートを活用した区民生活応援事業」4億19百万円、「戸籍事務費」3億4百万円、「和泉橋区民館管理運営」1億39百万円、「（仮称）四番町公共施設整備」1億1百万円、「ちよだアーツスクエア」90百万円の増などにより、前年度対比12億28百万円、19.7%の増となりました。
- 環境まちづくり費は、「外濠公園総合グラウンド整備」完了による△5億23百万円、「自転車通行環境整備」△3億80百万円、「電線類地中化の推進」△3億37百万円の減があるものの、「橋梁の整備」18億59百万円の増などにより、前年度対比7億60百万円、7.0%の増となりました。
- 総務費は、「旧区立外神田住宅区分所有部分取得」1億88百万円の増があるものの、「全庁LANのリプレイス」完了による△10億38百万円、「旧和泉町ポンプ所跡地の購入」△7億31百万円の減などにより、前年度対比△16億3百万円、△18.6%の減となりました。
- 職員費は、定年引上げによる退職手当の減などにより、前年度対比△1億39百万円、△1.1%の減となりました。
- 公債費は、令和4年度に区債を完済したことに伴う元利償還金の減により、前年度対比△15百万円、△98.9%の減となりました。

歳出予算一覧表（目的別）

区 分 科 目	令和5年度予算額		令和4年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
1 議 会 費	460,803	0.6	450,077	0.7	10,726	2.4
2 子 ど も 費	24,452,409	32.6	19,520,940	28.2	4,931,469	25.3
3 保 健 福 祉 費	9,046,928	12.1	8,403,382	12.1	643,546	7.7
4 地 域 振 興 費	7,458,521	9.9	6,230,371	9.0	1,228,150	19.7
5 環 境 ま ち づ くり 費	11,656,665	15.5	10,896,909	15.8	759,756	7.0
6 総 務 費	7,029,280	9.4	8,632,567	12.5	△1,603,287	△18.6
7 職 員 費	12,307,470	16.4	12,446,855	18.0	△139,385	△1.1
8 公 債 費	165	0.0	15,396	0.0	△15,231	△98.9
9 諸 支 出 金	2,181,011	2.9	2,130,867	3.1	50,144	2.4
10 予 備 費	450,000	0.6	450,000	0.7	0	0.0
歳 出 合 計	75,043,252	100.0	69,177,364	100.0	5,865,888	8.5

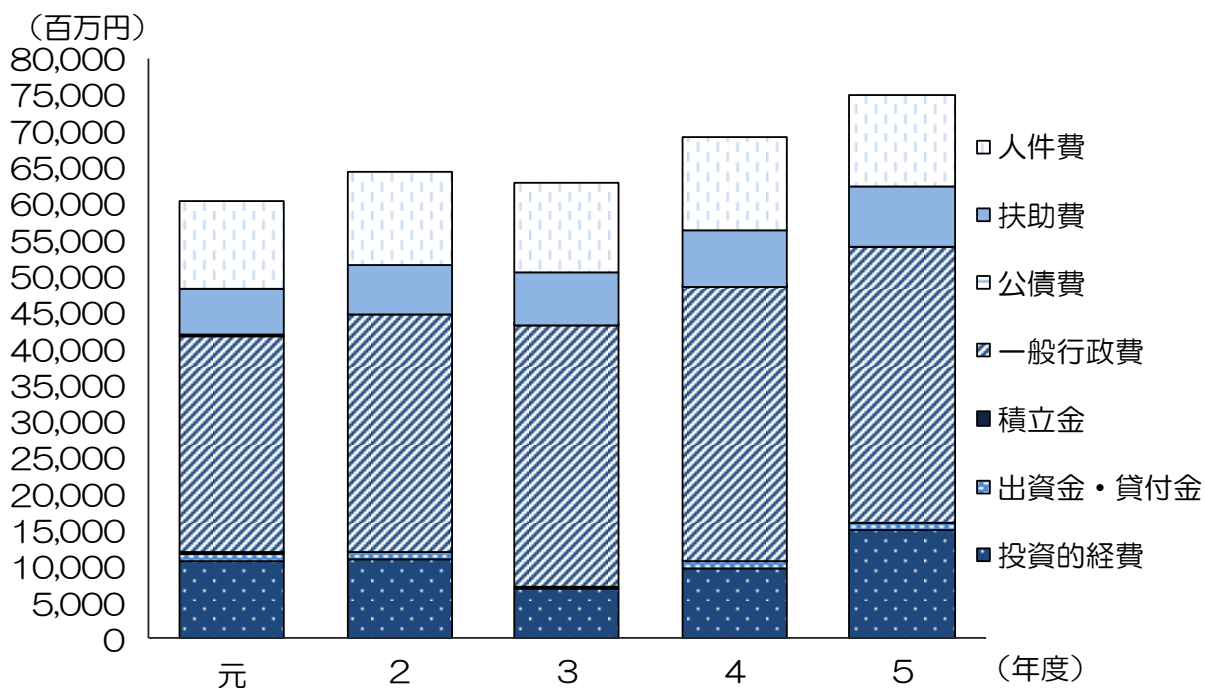
歳出予算額（目的別）の推移



(2) 性質別歳出

- 義務的経費は、前年度対比3億8百万円、1.5%の増となりました。
- そのうち人件費は、定年引上げによる退職手当の減などにより、前年度対比△1億38百万円、△1.1%の減となりました。
- 扶助費は、「私立保育所等運営補助」2億6百万円、「障害福祉サービス」1億45百万円、「次世代育成手当」1億25百万円の増などにより、前年度対比4億62百万円、5.9%の増となりました。
- 公債費は、令和4年度に区債を完済したことに伴う元利償還金の減により、前年度対比△15百万円、△98.9%の減となりました。
- 一般行政費は、前年度対比2億88百万円、0.8%の増となりました。
- そのうち物件費は、「学校施設維持管理（光熱水費）」3億46百万円、「ちよだアートスクエア」92百万円の増などにより、前年度対比4億56百万円、1.9%の増となりました。
- 補助費等は、「レシートを活用した区民生活応援事業」3億39百万円、「私立保育所等運営補助」1億7百万円、「重症心身障害児等支援事業」73百万円の増があるものの、「私立保育所等整備補助（私立保育所）」△6億88百万円の減などにより、前年度対比△1億79百万円、△1.6%の減となりました。
- 投資的経費は、「旧和泉町ポンプ所跡地の購入」△7億50百万円の減があるものの、「お茶の水小学校・幼稚園の整備」54億85百万円の増などにより、前年度対比52億86百万円、55.0%の増となりました。

歳出予算額（性質別）の推移

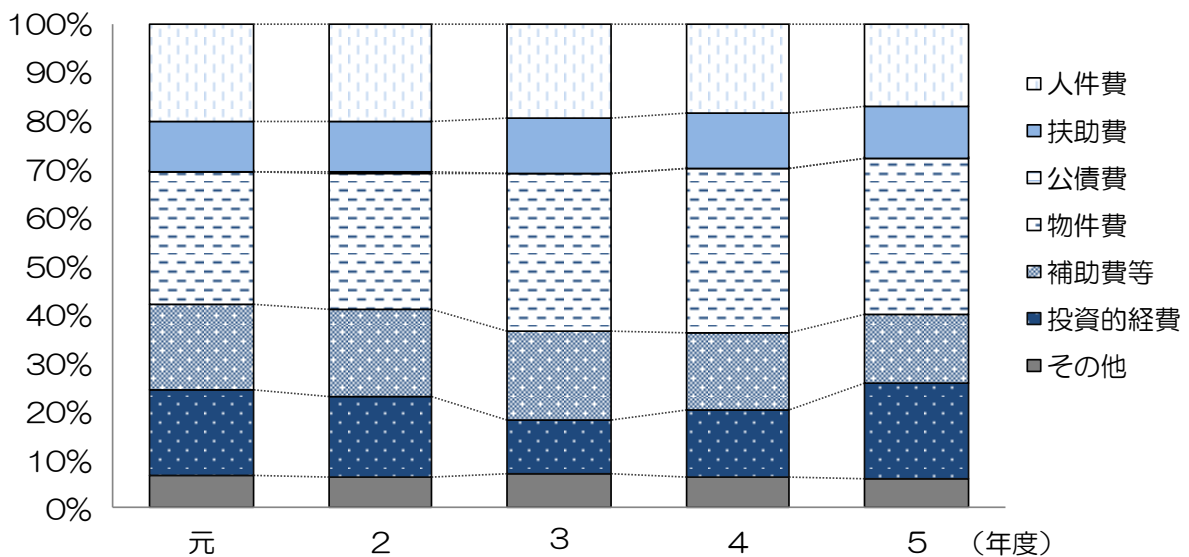


歳出予算一覧表（性質別）

区 分 科 目	令和5年度予算額		令和4年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
義務的経費	20,953,284	27.9	20,645,124	29.8	308,160	1.5
人件費	12,680,705	16.9	12,818,992	18.5	△138,287	△1.1
扶助費	8,272,414	11.0	7,810,736	11.3	461,678	5.9
公債費	165	0.0	15,396	0.0	△15,231	△98.9
一般行政費	38,028,483	50.7	37,740,042	54.6	288,441	0.8
物件費	24,001,966	32.0	23,546,179	34.0	455,787	1.9
補助費等	10,742,253	14.3	10,921,074	15.8	△178,821	△1.6
繰出金	2,127,575	2.8	2,061,350	3.0	66,225	3.2
その他	1,156,689	1.5	1,211,439	1.8	△54,750	△4.5
積立金	53,436	0.1	69,517	0.1	△16,081	△23.1
貸付金	1,003,575	1.3	1,003,575	1.5	0	0.0
出資金	111,002	0.1	111,322	0.2	△320	△0.3
投資的経費	14,893,472	19.8	9,607,784	13.9	5,285,688	55.0
歳出合計	75,043,252	100.0	69,177,364	100.0	5,865,888	8.5

※「その他」は、維持補修費、予備費です。

歳出予算（性質別）構成比の推移



※「その他」は、繰出金、維持補修費、積立金、貸付金、出資金、予備費です。

5

予算規模（一般会計・特別会計）の推移

各会計当初予算額の年度別推移は、下表のとおりです。

（単位：百万円）

年度	5	4	3	2	元
一般会計	75,043	69,177	63,952	64,626	60,482
国民健康保険事業会計	6,391	5,814	5,831	5,726	5,521
介護保険特別会計	4,921	4,747	4,793	4,317	4,323
後期高齢者医療特別会計	2,141	1,979	1,897	1,859	1,754
合計	88,496	81,717	76,473	76,527	72,080
対前年度伸び率	8.3%	6.9%	△0.1%	6.2%	△1.9%

年度	30	29	28	27	26
一般会計	61,965	54,599	55,858	50,411	47,169
国民健康保険事業会計	5,442	6,091	6,104	5,982	5,117
介護保険特別会計	4,451	4,538	4,551	4,363	4,127
後期高齢者医療特別会計	1,656	1,587	1,538	1,533	1,454
合計	73,513	66,816	68,050	62,289	57,867
対前年度伸び率	10.0%	△1.8%	9.2%	7.6%	1.2%

※令和3年度予算額は、同時補正予算を含む数値です。